

新興国レポート

# 2019年度インド予算案の概要

## 5年毎に実施される下院総選挙を意識した予算配分

- ✓ インド政府が2月1日、2019年度の予算案を発表。2019年5月までに実施される下院総選挙を意識し、低所得の農家や中間層の支援に力を入れた内容となっている。
- ✓ 今後も支持層獲得を狙った様々な対策が打ち出される可能性がある。前回の選挙で圧勝したモディ首相率いるインド人民党（BJP）が善戦するとの見方が増えれば、株式市場の支援材料に。

### ～下院総選挙を意識した予算配分に～

- インド政府は2月1日（現地時間）に2019年度（19年4月～20年3月）の予算案を発表しました。歳出総額は前年度（見込み額）比13.3%増の約27兆8,420億ルピー（約43兆円）となっています。増加率は2年続けて10%を超えています（図表1）。
- 今回の予算案では、2019年5月までに実施される下院総選挙（全議席改選）を意識し、低所得の農家や中間層の支援に力点が置かれています。農民福祉の向上を担当する省庁には前年度のほぼ倍となる1.41兆ルピーの予算が付与されています。尚、モディ政権の政策課題の一つであるメイク・イン・インド（インドをモノ造りの拠点に）の実現を目指し、鉄道建設等のインフラ投資にも予算が配分されています。

### ～予算案の主なポイント～

- ① 低所得農家への所得補助：所有農地面積が2 ha（20,000㎡）以下の小規模農家に年間6,000ルピーの所得補助を行う（約7,500億ルピーの予算を計上）
- ② 中間層の減税：個人所得税免税（税率0%）の対象を年収25万ルピーから50万ルピーに引き上げ
- ③ 勤労者の基礎控除引き上げ：勤労者1人当りの基礎控除を年間4万ルピーから5万ルピーに引き上げ
- ④ インフラ投資：鉄道整備に6,459億ルピーを支出

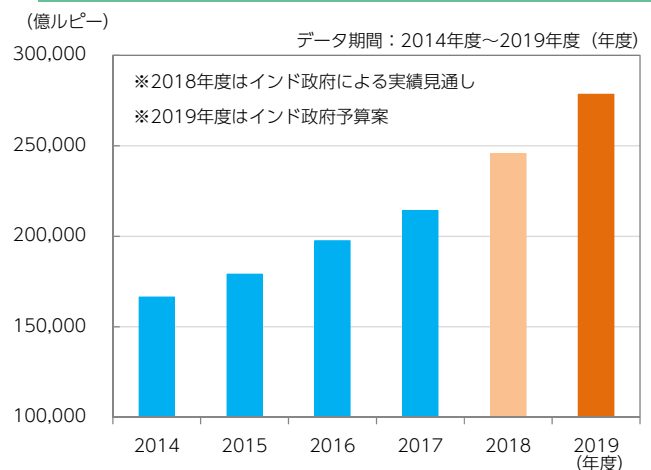
### ～財政赤字（対GDP比）はやや拡大する見通し～

- 歳出の拡大に伴い、国内総生産（GDP）に対する財政赤字は2018年度が3.3%から3.4%に引き上げられ、また19年度は横ばいの3.4%とされました。20年度は3.0%に改善する見通しです（図表2）。

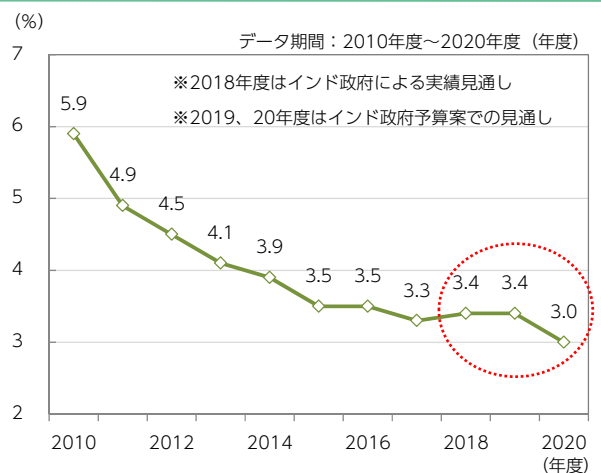
### ～予算案発表当日の株式市場の反応は限定的～

- 予算案発表当日のインド株式（SENSEX指数）は、予算内容が事前予想の範囲内ということもあり、前日比0.6%上昇とほぼ横ばいでした。その後は米株高等を背景に上昇傾向となっています。
- BJPが単独過半数を獲得する等前回2014年の下院総選挙で圧勝し、誕生したモディ政権ですが、今回の選挙では苦戦を強いられるものと見られています。今後も支持層獲得を狙った様々な対策が打ち出される可能性があります。BJPが善戦するとの見通しが強まれば、株式市場の支援材料となりそうです。

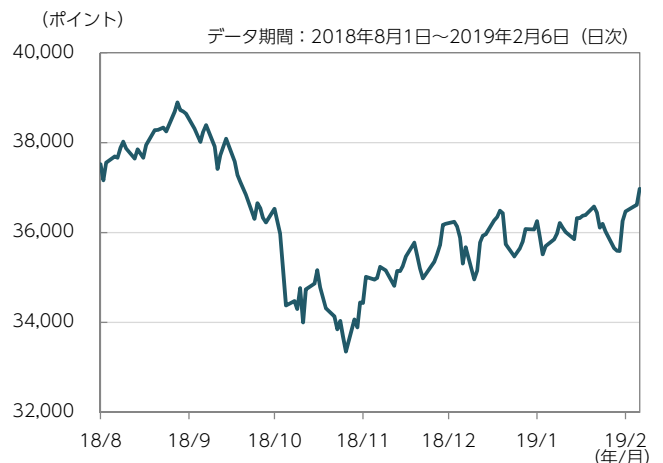
図表1：インド歳出総額の推移



図表2：インド財政赤字（対GDP比）の推移



図表3：インド株式（SENSEX指数）の推移



## 【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

## &lt;設定・運用&gt;



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>